

測長センサ 共通の注意事項

CSM_LineWidth_CN_J_2_1

- 各商品個別の注意事項は、各商品ごとの「正しくお使いください」をご覧ください。

警告

プレスの安全装置またはその他の人体保護用の安全装置としてはご使用できません。

本製品は安全性にかかわらない、ワークや作業者の検出用途に使用されることを意図しております。

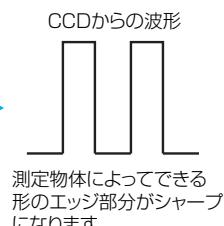
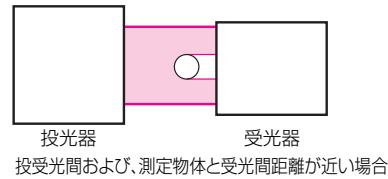


使用上の注意

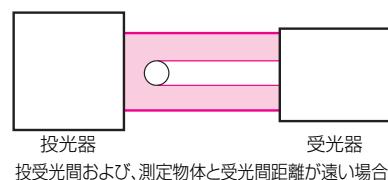
●設計時

測定距離と精度（CCD方式）

CCDイメージセンサを受光素子に用いている形ZX-GTなどは、投受光間距離と、測定物体と受光器までの距離によって精度が変化します。それは、測定物体によってできる影のエッジ部分が、距離が遠くなればなるほど光のまわりこみなどによって広がってしまい、その分だけ誤差として測定してしまうからです。設置上問題がない場合は、投受光間距離、測定物体と受光器間距離をできるだけ近づけてご使用ください。



測定物体によってできる形のエッジ部分がシャープになります。



測定物体によってできる形のエッジ部分がなまってしまいます。

●配線時

配線について

- ・定格電流を超えて使用しないでください。破損の原因になります。
- ・電源の逆接続および交流電流への接続はしないでください。
- ・オーブンコレクタ出力は、負荷を短絡させないでください。
- ・高圧線、動力線と当製品の配線は別配線してください。
同一配線あるいは同一ダクトにすると誘導を受け、誤動作あるいは破損の原因になることがあります。
- ・市販のスイッチングレギュレータを使用する場合は、FG（フレームグランド）端子を接地してください。

未配線のリード線の処理について

使用しないリード線は切断して絶縁テープを巻くなど、他の端子と接触しないよう処理してください。

ケーブルについて

ケーブル端末の絶縁体部分は、弊社の特性検査等に使用しております。この部分は保証ができていない部分になりますので、ケーブル端末の絶縁体（茶、青、黒、他）部分はお客様にて切断・加工してご使用ください。

●使用環境

周囲雰囲気について

0°C以下の低温時には塩化ビニルのケーブルは硬化し、曲げると断線のおそれがあります。標準ケーブル、ロボットケーブルともに低温下でのケーブルの屈曲は行わないでください。

詳細につきましては、各商品のユーザーズマニュアル/取扱説明書をご覧ください。